

表佐まち協たより

おちさと

2017年9月1日
表佐まちづくり協議会
垂井町表佐 1723-1
Tel・Fax22-1011
Mail:osakou@town.
.tarui.lg.jp
広報部会

大盛況だった盆踊り

8月13日(日)午後7時半から表佐まちづくりセンター駐車場で、盆踊り大会が開催されました。約350人の参加者で賑わい、老若男女が踊りの輪をつくりました。

曲は、「春駒」や「かわさき」「炭坑節」「垂井音頭」などです。最初はなかなか踊りの輪が広がりませんでした。が、次第に踊る人が増え、最後は、踊りの輪が三重、四重にもなりました。



浴衣を着た女の子が、大人の踊りを見ながら踊る姿が印象的でした。商工会による大盛り上がり、のビンゴゲームが終わり、参加賞をもらって終わりました。

美化デー お疲れ様でした

8月6日(日)は、町内一斉の美化デーでした。それぞれの自治会で工夫された美化活動が実施されました。また、各自治会から3名の方に出発していただき中川の清掃も行われました。防災訓練も併せて実施した自治会もありました。

年1回の美化デーは環境改善につながり、さらに各自治会の貴重な集まりの場になっているのではないのでしょうか。

行政ではなればできないことはありますが、私たちのまちは、まずは私たちの手できれいにしたいですね。

美化デーは毎年8月の第1日曜日です。

在原自治会



千里橋から下流

祖先・戦没者を偲ぶ

8月11日(金)「表佐祖先同胞物故者及び戦没者追弔法要並びに例祭」が三共自治会の担当で行われました。

「英魂碑」という以前の呼び方の方がなじみ深いかもしれせん。午前十時から、表佐七ヶ寺のお寺さんの読経と表佐の団体の長や遺族の方のお焼香があげられました。夕方から一般の方のお詣りです。中川浴の提灯に灯が入り、一種独特の雰囲気を感じ出します。

同胞碑



一家そろってお詣りされる姿を多く見かけました。

地藏院例祭

8月15日午後7時15分阿弥陀寺の住職の読経により「地藏菩薩盆供養法要」が始まりました。

来賓・自治会長、一般のお焼香があり、当番の大興自治会長の挨拶で終わりました。この日は雨のため太鼓の奉納はなく、鈴虫の音が耳に残りました。

殉国碑



ハリヨっ子

今回久保田和喜さんから、中川について寄稿していただきました▼各世代によって、いろいろな思い出があるのではないのでしょうか。昭和三十年代は、川で洗い物をしたり、水遊びをしたりしていましたが。護岸が整備される前は、あちこちで木の板の橋がかかっていた。メダカもたくさんいました。また、中川の西と東の対抗で野球の試合もしました▼しかし、高度経済成長に伴い、いつの間にか汚れた川になって、いや、してしまいました。「これではいけない」と「中川を守る会」ができ、浄化の取り組みがなされるようになってきました▼子孫にどんな川を残すことができるのか。それは今の大人の責任です。ね。

ちさと子ども教室ができたのは、学校が週五日制になったのがきっかけでした。「子どもの居場所づくり」をねらい「垂井町地域子ども教室推進事業」として発足しました。今年度はこれまで、さつまいもの苗植え、とうもろこしの収穫、科学教室、工作教室、キンボール教室、茶道教室など多彩な活動を仕組まれてきました。今の大人が、子どものとき伝えられたこと―畑、工作、遊び、お寺……、いわば表佐の「ひと・もの・こと」に関わることを通して、表佐のことを知り、体験し、今の子どもたちが大人になって、その子どもたちにまた伝えてほしい。そんな願いがこもっています。

教室の内容には、小さい子には難しいこともあり、訳の分からないままに終わることもあります。その体験は大きくなってからきつと役立つことでしょう。

また、いろいろな大人と関わることによって、災害があったとき、知



っている大人がいることは子どもにとって安心感につながることでしよう。

中学生がボランティアで参加してくれることは、世代のつながりとともに、お世話をしている人にとつては、成長していく姿が楽しみでもあります。

後期の募集が始まります。今年もしめ縄や門松づくり、料理教室などが計画されています。たくさん参加を待っています。

表佐太鼓踊り保存会

中学生の部

伝統を引き継ぐ中学生

今年頑張っているのは、多和田凱十(かいと)さん、銭鵬程(せんぺんちえん)さん、百武孔(こう)さん。3人とも中学1年生です。

表佐祭日程

神事例祭 (雨天決行)	9:00 常夜灯
	9:20 塚之宮神明神社
	9:55 若宮八幡神社
	10:30 朝日神明神社
	11:05 勝神社
	11:40 六社神社
	12:15 比女神社
子どもみこし	10:00~13:00(雨天中止)
	習南・福寿・共栄・大興 天王・若宮・東和・昭和・朝日
表佐太鼓踊り	15:00~17:00
	保育園園庭(雨天表佐小体育館)
表佐踊り	19:00~21:00
	保育園園庭(雨天中止)
	途中より仁輪加行列、子どもみこし、作りみこし、ハロウィーン行列

詳しくは回覧で!

太鼓をたたく動機を尋ねると、小学校から経験している多和田さんは「表佐の伝統を受け継ぎたい」、中国から表佐に来た銭さんは「中国人は初めてだから」、百武さんは「たたいていていところがカッコいいから」と語ってくれました。

指導は多和田賢さんと小野潔さん。「技術はまだまだだが、一生懸命やっている。今なら体が覚える。これが大人になってからやるきっかけになる。表佐の一員として伝統を守ってほしい。」と期待を寄せてくれました。



中川源流探訪記

久保田 和喜

表佐集落の中央を流れている中川を探索しました。

今から約百年前（明治四十四年頃）、地区内の地主さん達が発起人となって、地域管内の水田・畑・山林（竹藪）・雑種地など、約四百町歩（四百ヘクタール）の土地区画整理組合を設立し、県知事の認可を得て約十五年の歳月を費やし、人力で難工事を施工し完成されました。当時は小作農家が多かったため、工事費は地主さんが反（一〇アール）当たり平均六十円を負担されたといわれています。

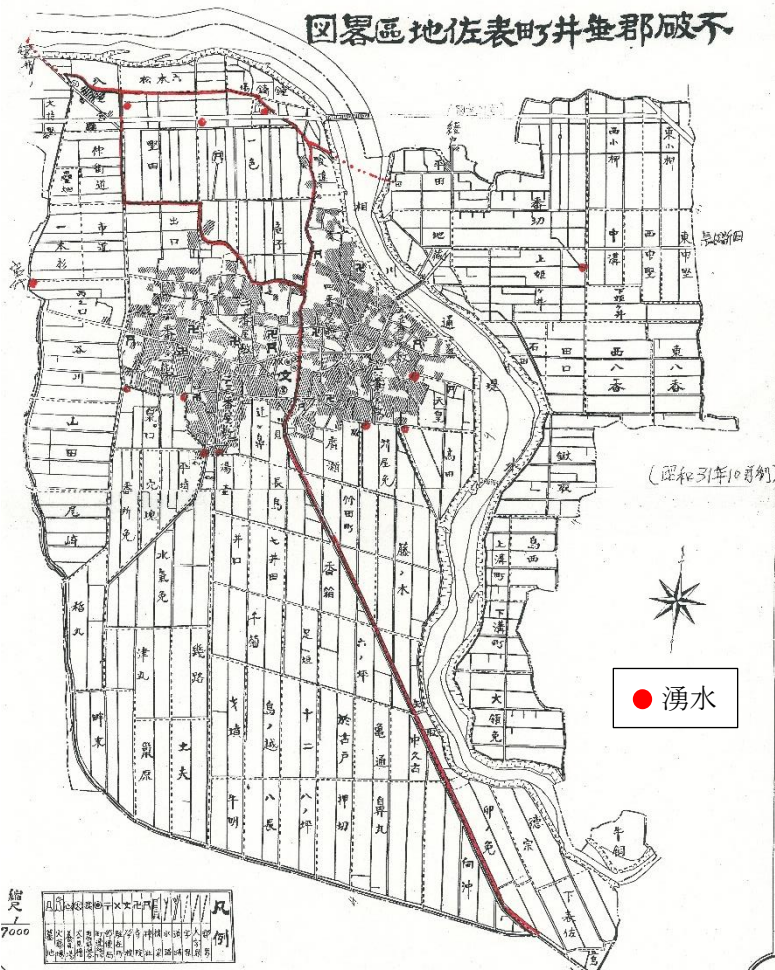
さて本題ですが、その耕地整理と併せて、水田の用水の必要性から、塚之宮と相川左岸の平田に貯水池を新設する計画をされました。

現在の新相川橋（垂井く養老線）附近から相川の中央を掘削して、松材を組合わせたヤグラを埋設し、伏流水を取り込むマンボを

設け、その先に、直径約二尺（八十糎「センチメートル」）の土管を約百米（メートル）埋設し、塚之宮神社の西北から境内の地下を通り、東南の所に赤レンガ積みみの放水口（現在、町水道の揚水ポンプ場附近）を造り、塚の宮池（山田川方面）・平田池相川左岸へ通水するよう施工されました（大正四年）。

用水路は宅地化が進み、コンクリート板で伏せ越しされたところが多く見分けづらいますが、不破中道（歩道橋北詰）東側から郷鉄工所東側、トステム（現リクル）の南側を経て、大門自治会内を南下東流。もう一方は、六本松・鐘鑄場・一色から表佐小東側く勝神社西側を南下し、公民館（現まちづくりセンター）駐車場の西北附近で「大門自治会」を経由してきた用水路と合流し、中川を形成

不破郡垂井町表佐地区略図



大門橋



業平橋と常夜灯

しています。

五月より十月迄「まで」は、水田の用水として一番塚（大門橋）薬師寺北西（水深一米〜一米五十糎）で夏は子供達の水泳場）、二番塚（常夜灯下流）、三番塚・四番塚・五番塚（コンクリート造り）で水を堰止めて、灌漑用水として利用してました。

その他、湯壺・泉口・竹田町や相川東の姫ヶ井などの湧水を利用した水田もありました。詳細は「表佐地区略図」を参照してください。

近年は西濃用水事業が施行され、用水には心配なく、農家は大変恵まれています。（しかし冬期は通水が止まりますので、中川の上流では水枯れすることが多いです。）

「」内は編集者がつけました。

クラブ紹介 親しみやすい大正琴

第一千里会

大正琴の同好会です。大正琴は文字通り大正時代に発明された楽器です。比較的簡単に演奏できるので、他の楽器を触ったことがなくても入りやすく、大正琴から他の楽器にも広がります。岐阜県でも約1万人の人が大正琴に親しんでいます。

ます。ソプラノ・アルト・テナー・ベースの4種類があるため、表現の幅が広がり、自分に合ったパートを選ぶことができます。これまでにハワイとグアムでも演奏されています。演奏する中で、仲間とのコミュニケーションが広がり、友達ができ、ぼけ防止にも役立ちます。



がんばる表佐の子

表佐剣道少年団

7月22日に東京の武道館で開催された「平成29年度全日本少年少女武道錬成大会」に表佐剣道少年団の5名が参加しました。全国から992チームが参加し、結果は、1回戦で埼玉の毛呂山剣有会Aに敗退しましたが、日本武道館で試合



ができたことは、子どもたちにとって貴重な経験になりました。

表佐野球少年団

7月22日に滋賀県の姉川にキャンプに行きました。魚のつかみ



行事・講座・教室名		
実施日	時間	場所
木の実の飾り方講座 秋を感じながら素敵な飾りを		
9月 6日 (水)	14:00~16:00	表佐まちセン
陶芸教室 自分の湯呑みや一輪挿しを自分の手で		
9月 7日 (木)	19:30~21:30 ※11月まで 全8回	表佐まちセン
14日 (木)		
21日 (木)		
28日 (木)		
小学校運動会 がんばっている子どもたちの応援を! (雨天17日)		
9月16日 (土)	8:30~15:00	表佐小学校グラウンド
農道修理 秋の収穫前に道路を整備します		
9月24日 (日)	8:00~10:00	各地区担当場所
ちさと子ども教室 さつまいもの収穫 みんなで楽しくいもほりをしよう		
9月23日 (土)	9:30~12:00	表佐小南畑

9・10月の行事・講座

表佐祭 表佐最大のイベント! 親戚の人と一緒に		
10月 1日 (日)	2ページ参照	表佐保育園園庭
陶芸教室		
10月 5日 (木)	19:30~21:30	表佐まちセン
12日 (木)		
19日 (木)		
表佐地区町民体育祭 (雨天中止) 競技と応援で参加を!		
10月8日 (日)	8:30~14:50	表佐小グラウンド
キンボール 直径12.2cmのボールを使つての屋内競技		
10月14日 (土)	19:30~21:30	表佐小体育館
21日 (土)		
28日 (土)		
剪定教室 松などの剪定技術を実地で学びます (後日募集)		
10月14日 (土)	10:00~	表佐まちセン他
手芸教室 手編みの円座と干支の編みぐるみを作ります (後日募集)		
10月21日 (土)	14:00~	表佐まちセン
ちさと子ども教室 グランドゴルフ教室		
10月21日 (土)	9:30~12:00	相川河川敷



8月27日は西濃大会でした。

9・10月の休館日

9月 5日 (火)	10月 3日 (火)
12日 (火)	10日 (火)
19日 (火)	11日 (水)
20日 (水)	15日 (日)
24日 (日)	17日 (火)
26日 (火)	24日 (火)
	31日 (火)